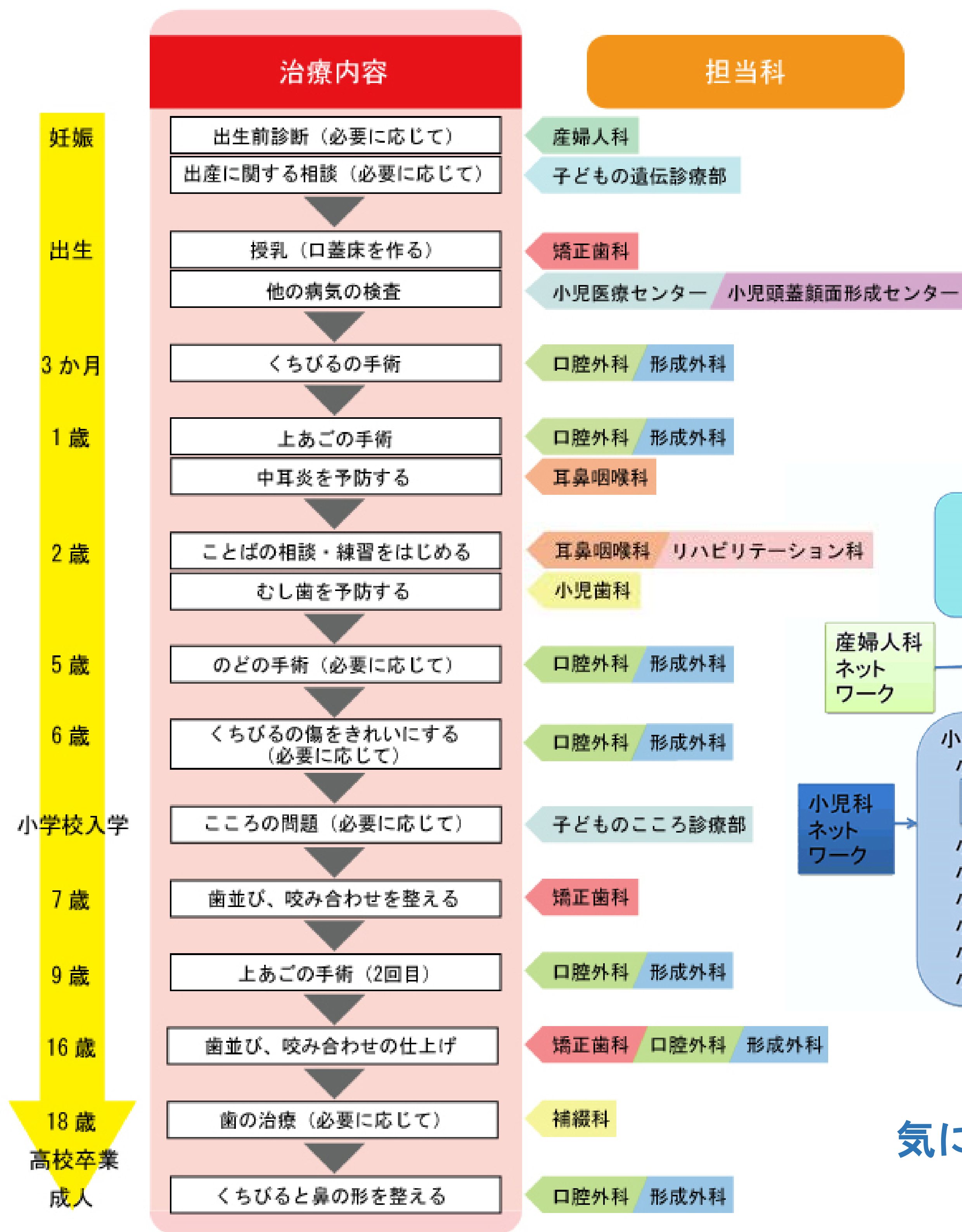


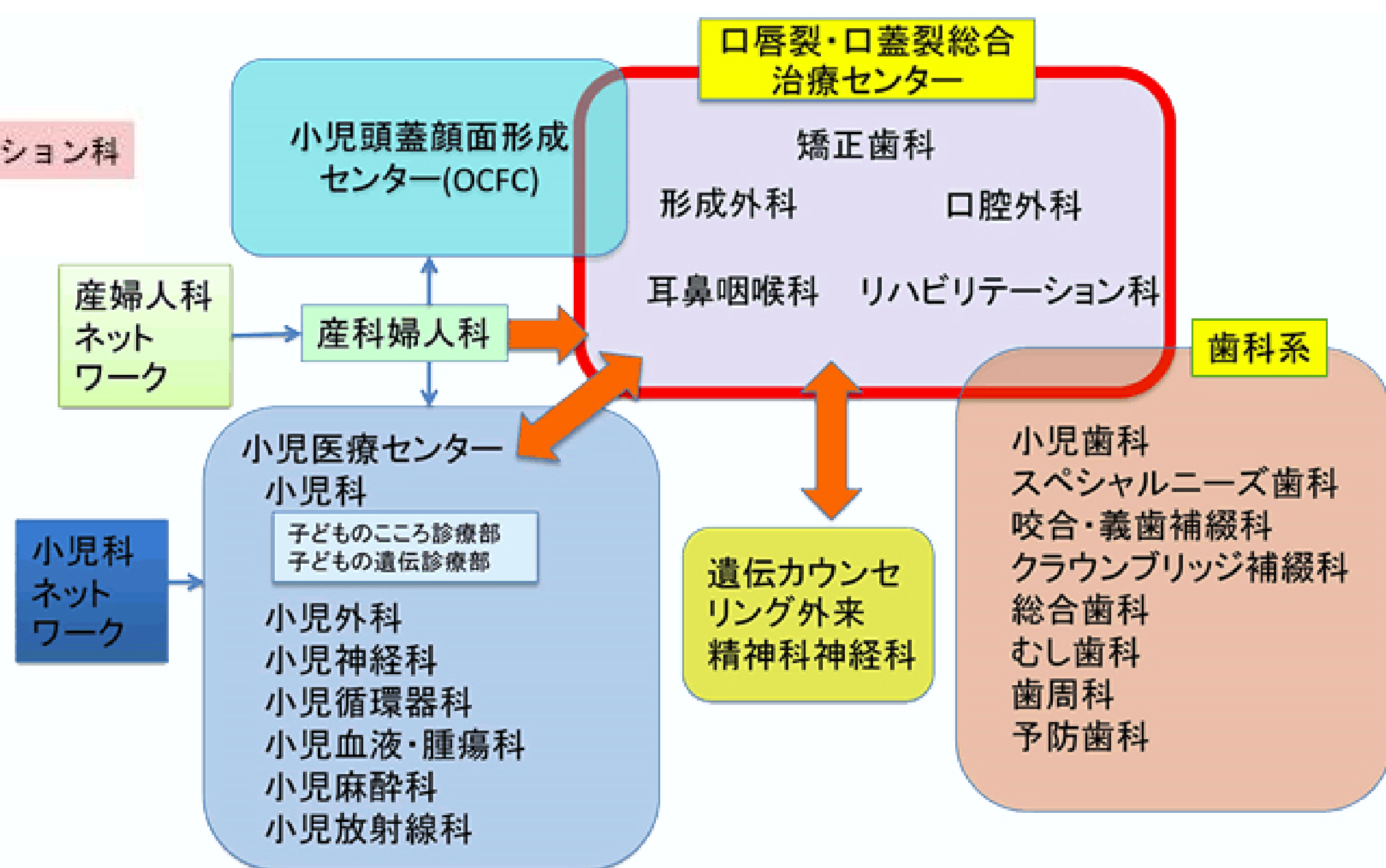
口唇裂・口蓋裂総合治療センター



口唇裂・口蓋裂は、上くちびるや上あごがつながっていない状態で生まれてくる先天性の疾患で、外表の先天性疾患では最も頻度が高いものです。くちびるや上あごがつながっていないことで、整容的な問題だけではなく、哺乳、構音など機能的にも多くの問題が生じます。



出生から成人に至るまで、
継続したチーム医療を提供します。



気になることが残った成人患者さんにも、
最新の治療を提供します。

岡山大学病院では、2015年5月1日、口唇裂・口蓋裂の治療を行う「口唇裂・口蓋裂総合治療センター」を新たに設置しました。

口唇裂・口蓋裂は出産から成人するまでの長期にわたり一貫した総合治療が必要であり、患者さんの発育に応じて適切な時期に適切な治療を行うことが重要です。同センターは、診療科の垣根を超えた組織で構成され、「医科・歯科を有する大学病院のメリット」を活かし、一貫した治療を進めていきます。

お問い合わせ先：086-235-6796

口唇裂・口蓋裂総合治療センター（矯正歯科外来）

ホームページ：<http://www.okayama-u.ac.jp/user/ohaclcpc/index.html>